



2009年(平成21年)

6月10日 水曜日

発行所:十勝毎日新聞社
〒080-8688
帯広市東1条南8丁目
電話(代表)0155-22-2121

【大樹】宇宙が取り持つ縁。町は来年度、独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA、東京)の研究施設が設置されている全国4市1町の交流組織「銀河連邦」(本部・神奈川県相模原市)に加盟する。他の自治体との交流を深め、地元大樹での航空宇宙の振興も一層深まるはずと期待している。銀河連邦は1987年、宇宙科学研究所(当時、ISAS)と現JAXA宇宙科学研究本部

JAXA施設設置の自治体で構成

の施設がある5市町が交流を目的に設立した。加盟自治体は相模原市、秋田県能代市、岩手県大船渡市、長野県佐久市、鹿児島県肝付町。それぞれを「共和国」などと呼び、「大統領」は町が取り組む。子ども農山漁村交流プロジェクト事業の推進にも期待されている。町はJAXAから同連邦の存在を聞き、同組織からも加盟の

大樹町が来年度 銀河連邦に加盟

「交流深めたい」

誘いがあったことから検討。昨年11月に役員役所(参加を表明し、合意された。来年度4月3、4日に相模原市で行われる「さくらまつり」での事務局長会議で正式加盟する町は宇宙の町・大樹として「まち」に弾みがつけようとしている。今年9月20日大樹が開かれる「柏林公園まつり」には各共和国が参加。早速交流が図られる予定だ。(北雅貴)